

2020年度(令和2年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

<学校用>

校番(36)番 福山市立神辺西中学校

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	知識・技能(基礎的な学力)	課題解決に必要な思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
めざす子ども像 (21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	既習事項と新たな知識・技能を関連付け、今後の学習や実生活の中でも活用できる知識・技能として定着している。	適切に情報を収集・分析し課題解決に向け、事象を比較、分類、関連付等行い、相手や目的に応じてまとめ自身の考えを根拠をもとに明確に表現している。	既存の知識では考えにくい課題に対して学習を進めようとしている。学習の仕方や進め方を振り返り今後の学習や生活、自らの進路に生かそうとしている。

2 授業の現状

「授業で考えることは面白い」 67.3%,「課題解決を多様な方法で考える」 66.2%である。引き続き、「主体的、対話的で深い学び」の授業改善に向け、組織的に取り組む必要がある。

転換

3 めざす授業の姿

・基礎学力の定着を図り「分かった」「できた」と実感でき、実生活に繋がる授業。
・主体的学び「考えたい」「話し合いたい」「学びたい」を引き出す授業
(生徒が「あっ」と思う導入、発問、振り返りのある授業)

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
・「生徒が学びたい」と思う、授業の導入や発問の工夫をする。 ・活用問題、文章表現による課題解決問題を取り入れた、定期テストを実施する。					

5 取組の結果等

数値は2019年(H31年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) <児童生徒質問紙調査>(%) (肯定的評価)

国語	70(-4)	自分にはよいところがある	68.7
数学	59(-1)	先生はよいところを認めてくれる	75.6
英語	53(-3)	将来の夢や目標を持っている	75.6
英語(話す)	29	人の役に立つ人間になりたい	95.6

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 <児童生徒質問紙調査>(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	85.8
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	70.0
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	60.8
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	84.2

いじめ認知発生率・暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%)

(2)月末現在

いじめ	2.8	暴力行為	0.5	不登校	6.2
-----	-----	------	-----	-----	-----

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

児童生徒アンケート(%)

(2)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	80.9	19.1
仕事に充実感がある	80.9	19.1
カリキュラム・マップを活用して、日々の授業づくりを行っている	90.5	9.5
「アクションプラン」に基づいて授業の工夫をしている	95.2	4.8
授業の中で、生徒の対話やつぶやきの中身を聴いている	95.2	4.8

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	69.6	30.4
自分の考えは、認められている	79.1	20.9
気持ちのよいお辞儀のあいさつができています	81.6	18.4
敬語を使ってはきはきと話しています	80.2	19.8
時間をきちんと守っています	91.0	9.0
掃除を一生懸命やっています	84.7	15.3